

第七課

ナナ、阿丁、阿妹、阿酷の四人は故宮に来ている。
翠玉白菜など代表的な収蔵物を見ながら、玉を愛してきた中国文化と、貴金属や宝石を愛でてきた西洋文化について話す。また清朝末期に戦争の関係で、多くの文物が海外に流出したため、現在、西洋の博物館でも古代中国の君主の文物を見ることができるといことが話題となった。

